

第 40 号

バドミントン しずおか

発行 平成 25 年 1 月 30 日 発行所 静岡県バドミントン協会 編集者・印刷 広報委員会



あいさつ
静岡県バドミントン協会
会長 上野 忠

明けましておめでとうございます
昨年末開催されました全国小学生大会も連盟役員の
皆さまをはじめ選手の御父母の献身的な御協力により
組織の不十分な本県連盟でありましたが無事成功裏に
終ることが出来ました御苦労さまでした。
小学生連盟としては初の全国大会の開催とあって数
年前より準備をされ大変御苦労をされたと思いたす
が、この経験を糧として今後に活かして下さい。
特に連盟組織の拡大、指導者の養成と資質の向上は急
務な問題かと思いたす、県協会の指導委員会のもと連
携して対策を講じるべきであります。
その他多くの問題点もあったかと思いたすますが皆さん
で反省し連盟の拡大発展に繋げて下さい。
本年は 8 月に全国中学生大会の開催も控えておりま
す。中体連を中心に準備が進んでいますが県協会との
連携を密にして全国の中学生をお迎え出来ますよう
協会員全員が協力しましょう。
平成 15 年の国体開催以来 10 年目を迎えようとし
ています、この節目の時に協会員全員で選手強化、運
営等見直しも必要かと思いたす。
10 年を反省し将来への目標など新しい指針を確
立して一層の発展を計るべきかと思いたす。
本年度事業も県総合選手権大会を残すのみとなりま
した。
県協会参下の各連盟の役員の皆さまをはじめ協会員
全員で末年度に向けて前進しましょう。



全国小学生バドミントン
選手権大会を見て
静岡県バドミントン協会
副会長 石川博義

静岡県バドミントン協会会員の皆様新年明けまして
おめでとうございます。本年も宜しくお願ひ申し上げます。
昨年 12 月に、全国小学生バドミントン選手権大会が、
袋井市のエコパアリーナで開催されました。選手延べ数
にして約 1200 名の参加と小学生のため両親、祖父母と
合わせると 4000 人を超えるであろう人々が参加し、団
体 2 種別、個人ダブルス、シングルス 12 種別という大き
な大会でした。
私は、小学生の全国大会を見るのは初めてでしたが、
小さな小学生が一生懸命高度な技術な駆使してシャトル
を追う姿は涙ぐましい光景でした。選手の努力とここま
で育ててくれた指導者の方々に感謝の気持ちで一杯で
した。これは、大げさでなく日本のバドミントン界の将来
は明るいなと思いたす。
静岡県選手団は、女子団体 3 位、個人男女ダブルス 4
組が 5 位という成績で立派でした。
大会役員も総勢 400 名を超える方々が連日活躍して
頂きました。競技役員、審判、線審、補助員は勿論のこと、
総務の方々は接待や駐車場など裏方で実に細かいとこ
ろまで気遣って頂き気持ちの良い大会でした。
準備の段階では、いろいろと考え方の相違や連絡不
足等々で行き違いは多々あったようですが、これも大き
な大会ともなればあることでしょう。とにかく大勢の人
たちが長い間準備に関わり大会に漕ぎ着けて下さいまし
てご苦労様でした。
平成 25 年度は、8 月に全国中学校総合体育大会バドミ
ントン競技が、富士宮市で開催されます。これもいろい
ろな経験を活かして、皆様のご協力により成功させてい
かななくてはならないと思いたす。どうか宜しくお願ひ申し
上げます。



県協会新年に当たり

静岡県バドミントン協会

理事長 杉山敏充

明けましておめでとうございます。

先ず以って、昨年、年の瀬も押し迫るなか開催されました第21回全国小学生バドミントン選手権大会(袋井市エコパアリーナ)におきましては、2年前に遡る大会準備から大会終了に至るまで競技運営全般に関わる数々のご支援ご協力を賜り関係の皆様には衷心より厚くお礼申し上げます。

お陰様を持ちまして、競技成績につきましても団体戦の部では県内では初となる3位入賞を果たし、また、個人戦でも入賞者が続出するなど大会の成功に華を添える栄誉を勝ち取ることができ、選手強化にご尽力頂きました指導者の皆様方に敬意を表するとともに改めて関係の皆様には深くお礼を申し上げるものでございます。

さて、平成 24 年度も残すところ僅かとなりましたが、取り分け、以下、今、私達を取り巻くバドミントン界の近況をお知らせさせていただきます。

先ず、普及を司る会員登録者数ですがニチバの過去 4 年間の全国会員登録数(平均値)は全体登録者数が 24.3 万人、このうちジュニア層は高校生が軸となるが 17.6 万人で全体の 72%である。また、中学生の登録数は6.6 万人、小学生2.4 万人と毎年横ばい状態が続くが実質的(潜在的(未登録)な競技者を含む)には年々増加しているものと推測されます。

これは、昨夏のオリンピックでのメダル獲得やジュニアによる国際舞台での華々しい活躍ぶりも競技人口増加に拍車をかけている要因と思われませんが、特に最近ではメディアでの報道や新聞紙面などの賑わいもあり子供たちの間でも話題に上がるスポーツとなっている点もあるようだ。

ところで、私達の間では以前からメジャー・スポーツへの道としてそれは国際舞台での輝くメダル獲得や入賞賞金などがその要因として最大の近道であり、特にオリンピックは中でも別物で効果は絶大であると評されてきた。

このところのバドミントン界は正にその眩き通りの様相を呈しており、新たな年を迎え今後も“駆け馬に鞭”と更なる飛躍を望みたいところである。

因みに、日本選手のこのような国際舞台での活躍は今後も間違いなく期待できるのであるがそれには根拠となる裏付けがある。

先ず、その一つにはタレント性豊かな選手の発掘にある。タレントという言葉は日本ではとかく芸能活動的な解釈で使われることが多いが、本来、タレント(talent)とは直訳すれば才能という事であり物事を巧みに成し遂げる能力、スポ

ーツで言えば、投げる・打つ・走るなどの三拍子がそろった選手を言い、更にかっこいい、絵になる(オーラ aura)などそれはどの年代層にも共通して受容され得る独特の雰囲気醸し出すなどの注目度、話題性を秘めた人材ということになるが、その人材の発掘作業と育成の成果が今ここで出始めてきたと言えるのです。

野球、陸上、サッカー、バスケ、バレー、水泳などの学校体育下での人気種目の中から総合的身体能力の優秀な選手を地域の社会体育指導者がその活動を通じてバドミントン競技に引き寄せるなどの積極的なアプローチ(発掘作業)が形となって表れて来ているということでもあります。それは、バドミントンをやりに来る子供を待ち構えているのではなく、運動が好きで明るく活発な子供を積極的に求め、ラケットを握らせ、シャトルに触れさせ、打って楽しめる機会を提供するなどバドミントンへの参加機会や加入への積極的な取り組みが図られているのです。

二つめとしては、指導者の研鑽にある。

今までの経験や競技実績に頼るだけの指導者及び指導体系から転じ、スポーツ諸科学的知識に基づくトレーニング実践や自らの指導レベルの向上を図るべき指導者の「学ぶ姿勢」である。

昨今では、どの競技種目も競技開始年齢の低年齢化は推し進んでいるが、特に、幼児期から小学校6～7歳を経て12・3歳のゴールデンエイジ～18歳までのジュニア・ユース期と称される時期の基本トレーニングの重要性に鑑み、指導者自らが資質の向上に努め目標を明確化した指導の展開が成されているということでもあります。

選手個々の成長・発達に応じて、課題を段階的に抽出して行われる指導体制(一貫指導)の推進が奏効してきたと言えるのであり、正しく指導レベルの向上に他なりません。

このように今、私達のバドミントン界は全国各地で常に世界を見据えた研鑽に励む指導者たちによって優秀な選手の発掘・育成が図られ、なかでも全国から選ばれた選手達にはナショナル・トレーニング・センターを拠点として常に世界と戦えるトレーニング・プランに基づく育成が実践されているのです。

以上ですが、県協会としては何としても私達の静岡県から世界に羽ばたく選手の発掘と育成が成されますよう皆様のご協力を仰ぎつつ一段の努力をしなければと念頭に当たり心新たにしますのでございます。

最後となりますが、平成 25 年度の県協会事業として主立ったものを挙げさせていただきますと、全国中学校バドミントン選手権大会(富士宮市民体育館)が8月17日～20日、国民体育大会東海ブロック予選(富士市立体育館)が7月13・14日に予定されております。

全国規模大会が2年連続での静岡県開催となりますが、今年度同様大会の成功に向けて皆様のご支援ご協力を賜りたく何卒よろしくお願ひ申し上げます。



**全国小学生バドミントン
選手権大会を振り返って**
静岡県小学生バドミントン連盟
事務局 井出裕雄

第 21 回全国小学生バドミントン選手権大会が、平成 24 年 1 月 23 日(日)から 27 日(木)袋井市エコパアリーナで開催され全国 47 都道府県延べ 1179 名が男女団体戦・個人戦で熱戦を展開した。地元開催で静岡にメダルをとの思いから選手強化を実施してきた事が

実を結び女子団体で静岡 A チームが、初の全国 3 位に入賞した事は大変嬉しい限りであります。個人戦においてもメダルまで届かなかったもののベスト 8 (5 位入賞) に 4 種目が入賞し来年につながる大会となった。大会運営にも日本バドミントン協会、日本小学生バドミントン連盟、静岡県バドミントン協会、県内各連盟の絶大なる支援を頂き大会を無事終了できた事、大変感謝申し上げます。

皆様一人一人のご協力、本当にありがとうございました。

藤枝北高等学校バドミントン部
顧問 小田切希芳 山河永治

私達は、2 年生 6 人、1 年生 8 人の計 14 名で活動しています。私達は全員高校に入ってからバドミントンを始めました。

1 年生が入学したのと同時に、顧問の先生が変わりました。そして私達の代になって新体制となりました。今までの練習とは打って変わり、とても厳しくなりました。私達には直さなければいけない所が多くあり、怒られたこともたくさんありました。しかし、それは私達にとってプラスとなることばかりでした。その中で私達は少しずつですが、雰囲気も変わりバドミントンに対する思いも強くなっていきました。その反面、良いことばかりではなく、辞めたいという部員も出てきて何度も話し合いをしました。こういう問題に直面したのも初めてでどうしていいかわからず、辞めてほしくないと思うだけで行動に移すことができませんでした。顧問の先生の助けもあり、誰も欠けることなく 14 人全員で頑張っています。

目標である「団体戦県大会出場」は私達にとって簡単なことではありません。ですが、実現するためには全員がこの目標を本気で目指し、プレーでは絶対に最後まで諦めないこと、どんなに強い相手と戦うことになっても絶対に声を切らさないということをこれからも続けていきたいです。

最後の大会までの残り少ない時間を大切に、悔いの残らないよう全力でやっていきます。 部長 神戸 香穂



試合結果

第 55 回全日本社会人バドミントン選手権大会
平成 24 年 9 月 7 日～12 日 旭川大雪アリーナ
ダブルス・・・2 回戦敗退 福島竜也・山下幸司
栗佑貴・山崎大嗣
シングルス・・・2 回戦敗退 栗佑貴／山崎大嗣
1 回戦敗退 山下幸司／福島竜也
東海総合バドミントン選手権大会
平成 24 年 9 月 22 日～23 日 富士川体育館
ダブルス・・・ベスト 8 福島竜也・山下幸司
栗佑貴・山崎大嗣
シングルス・・・ベスト 8 栗佑貴
1 回戦敗退 山下幸司
山崎大嗣

第 29 回全日本シニアバドミントン選手権大会
平成 24 年 11 月 17 日～19 日 埼玉県
優勝 70 歳混合ダブルス 芝崎侑司・田中静子(埼玉)
3 位 55 歳男子シングルス 佐野明彦
70 歳男子ダブルス 芝崎侑司・佐伯登(神奈川)
ベスト 8 50 歳混合ダブルス 杉本隆義・御宿みほ
65 歳女子シングルス 山下由紀子
ベスト 16 35 歳男子シングルス 高見祐介
35 歳男子ダブルス 中村繁幸・佐藤隆晴(埼玉)
35 歳女子シングルス 橋本裕美
35 歳混合ダブルス 中村繁幸・三井栄子
45 歳女子ダブルス 中西ひろ子・浅原八重美
50 歳男子ダブルス 芹澤英彦・佐野明彦
50 歳女子ダブルス 米田陽子・山田文香
50 歳混合ダブルス 芹澤英彦・湯山浩子
65 歳女子ダブルス 山城芳子・林睦代

第 26 回東海レディースバドミントン大会
平成 24 年 11 月 10 日 掛川さんりーな※静岡県選手結果

- 35 歳未満の部
 - 1 位 吉住逸穂・野澤美早紀(未来)
 - 2 位 松浦妃佐乃・大友美樹子(ハワーズ・シャトルズ)
- 35 歳以上の部
 - 1 位 落合純子・扇園あずさ(シャトルズ)
- 45 歳以上の部
 - 3 位 中西ひろ子・浅原八重美(ウエンディ)
 - 4 位 清水幸子・奥山加奈子(ジャーミーズ)
- 50 歳以上の部
 - 1 位 米田陽子・山田文香(富士)
 - 2 位 御宿みほ(ウエンディ)・湯山浩子(未来)
 - 4 位 高田淳子・大石よし子(ウイッシュ)

第 26 回東海レディースバドミントン大会 静岡予選会
平成 24 年 9 月 8 日 掛川さんりーな

- 35 歳未満の部
 - 1 位 太田・野澤(未来)
 - 2 位 松浦・大友(ハワーズ・シャトルズ)
 - 3 位 岡本・杉山(シャトルズ)
 - 4 位 小西・藤原(クリアーズ)
- 35 歳以上の部
 - 1 位 落合・扇園(シャトルズ)
 - 2 位 遠藤・平野(クリアーズ)
 - 3 位 松浦・平井(ウイッシュ)
 - 4 位 伊代田・竹田(さつき)
- 40 歳以上の部
 - 1 位 小杉・草田(北部)
 - 2 位 村松・伊藤(清水さつき)
 - 3 位 酒井・三矢(ウエンディ)
 - 4 位 木下・下位(北部・さつき)
- 45 歳以上の部
 - 1 位 中西・浅原(ウエンディ)
 - 2 位 清水・奥山(ジャーミーズ)
 - 3 位 佐々木・小川(ジャーミーズ)
 - 4 位 塩澤・深澤(スルガウイングス)
- 50 歳以上の部
 - 1 位 米田・山田(富士)
 - 2 位 御宿・湯山(ウエンディ・未来)
 - 3 位 高田・大石(ウイッシュ)
 - 4 位 長島・鈴木(アイミティ・ジャーミーズ)
- 55 歳以上の部
 - 1 位 野澤・石野(北部・ウイッシュ)
 - 2 位 西川・菅野(ウイッシュ)
 - 3 位 伊藤・石塚(スルガウイングス)
 - 4 位 大野・箕輪(ウエンディ・すみれ)

第 42 回静岡県大学バドミントン選手権大会
平成 24 年 12 月 12 日 県立体育館

- 男子一部
 - 1 位 静岡大学浜松 A
 - 2 位 静岡県立大学 A
 - 3 位 静岡大学 A

- 男子二部
 - 1 位 常葉学園大学 A
 - 2 位 静岡県立大学 B
 - 3 位 静岡大学浜松 C
- 男子三部
 - 1 位 静岡文芸大学 A
 - 2 位 静岡県立大学 C
 - 3 位 浜松大学 B
- 女子一部
 - 1 位 静岡大学 A
 - 2 位 常葉学園大学 A
 - 3 位 浜松医科大学 A
- 女子二部
 - 1 位 常葉学園大学 C
 - 2 位 富士常葉学園大学 A
 - 3 位 静岡県立大学 C

第 95 回静岡県教職員バドミントン選手権大会
平成 24 年 12 月 1 日 富士勤労者体育センター

- 一般男子ダブルス
 - 1 位 岩淵・八木(大岡中・沼津市教委)
 - 2 位 大澤・斉藤(科学技術高・藤枝特支)
 - 3 位 岩谷・松原(沼津特支・富士南小)
- 一般女子ダブルス
 - 1 位 望月・小澤(静岡北)
 - 2 位 高橋・高柳(浜岡東小・豊岡北小)
 - 3 位 時森・植田(大里中・観山中)
- 年代別男子ダブルス
 - 1 位 吉原・湖東(県教委・浜松医療)
 - 2 位 早村・宮原(静岡大学)
 - 3 位 飯塚・原(三島長陵・富士東)

平成二十四年度静岡県高等学校バドミントン選手権大会
平成 24 年 8 月 15 日 静岡県武道館

- 一般男子シングルス
 - 準々決勝
 - 森瑞帆(富士) 2-0 真 遼太郎(星陵)
 - 工藤 有智(伊東) 2-0 佐野 亮平(星陵)
 - 井上 寛規(星陵) 2-0 宗野 涼馬(科学技術)
 - 吉氷 健太郎(星陵) 2-0 田中大成(富士)
 - 準決勝
 - 工藤 有智(伊東) 2-0 森瑞帆(富士)
 - 吉氷 健太郎(星陵) 2-1 井上 寛規(星陵)
 - 決勝
 - 工藤 有智(伊東) 2-0 吉氷 健太郎(星陵)
- 一般男子ダブルス
 - 準々決勝
 - 工藤・齊藤(伊東) 2-0 宗野・森竹(科学技術)
 - 岩川・瀬戸(伊東) 2-0 井上・真(星陵)
 - 吉氷・田原(星陵) 2-0 櫻井・佐藤(伊東商)
 - 森・田中(富士) 2-0 佐野・深澤(星陵)
 - 準決勝
 - 工藤・齊藤(伊東) 2-0 岩川・瀬戸(伊東)
 - 吉氷・田原(星陵) 2-0 森・田中(富士)
 - 決勝
 - 工藤・齊藤(伊東) 2-0 吉氷・田原(星陵)
- 一般女子シングルス
 - 準々決勝
 - 山田 菜月(星陵) 2-0 鈴木声佳(星陵)
 - 勝俣 莉里香(御殿場西) 2-0 青木なつみ(伊東商)
 - 河合 莉咲(星陵) 2-0 金田 奈々(静岡女子)
 - 芹澤 妃那子(御殿場西) 2-0 八木 優香(静岡北)

準決勝

勝俣 莉里香(御殿場西) 2-0 山田 菜月(星陵)

芹澤 妃那子(御殿場西) 2-0 河合 莉咲(星陵)

決勝

芹澤 妃那子(御殿場西) 2-0 勝俣 莉里香(御殿場西)

一般女子ダブルス

準々決勝

岩田・河合(星陵) 2-1 川上・山田芙(富士見)

山田・清(星陵) 2-0 大畑・小林(藤枝西)

金田・堀内(静岡女子) 2-1 鈴木・稲葉(星陵)

芹澤・勝俣(御殿場西) 2-0 鈴木・前田(島田商)

準決勝

山田・清(星陵) 2-0 岩田・河合(星陵)

芹澤・勝俣(御殿場西) 2-0 金田・堀内(静岡女子)

決勝

芹澤・勝俣(御殿場西) 2-0 山田・清(星陵)

平成二十四年度静岡県高等学校新人バドミントン競技大会

平成 24 年 11 月 4 日

磐田市総合体育館

男子学校対抗

準々決勝

星陵 3-0 伊豆総合

伊東商 3-1 浜名

伊東 3-0 科学技術

富士 3-0 富士東

準決勝

星陵 3-0 伊東商

伊東 3-0 富士

決勝

星陵 3-2 伊東

三位決定

富士 3-1 伊東商

女子学校対抗

準々決勝

御殿場西 3-1 富士

常葉菊川 3-1 伊東商

焼津中央 3-1 富士見

星陵 3-1 藤枝西

準決勝

御殿場西 3-1 常葉菊川

星陵 3-0 焼津中央

決勝

御殿場西 3-2 星陵

三位決定

常葉菊川 3-2 焼津中央

なお、一位から三位は東海大会に出場

平成二十四年度静岡県高等学校新人バドミントン競技大会

平成 24 年 10 月 27 日

2 年男子シングルス

準々決勝

工藤 有智(伊東) 2-0 深澤 浩弥(星陵)

宗野 涼馬(科学技術) 2-1 真 遼太郎(星陵)

吉氷 健太郎(星陵) 2-0 佐野 亮平(星陵)

井上 寛規(星陵) 2-0 齊藤 尚吾(伊東)

準決勝

工藤 有智(伊東) 2-0 宗野 涼馬(科学技術)

吉氷 健太郎(星陵) 2-1 井上 寛規(星陵)

決勝

工藤 有智(伊東) 2-0 吉氷 健太郎(星陵)

2 年男子ダブルス

準々決勝

工藤・齊藤(伊東) 2-0 松田・川島(富士)

岩川・瀬戸(伊東) 2-0 井上・真(星陵)

吉氷・田原(星陵) 2-1 佐野・深澤(星陵)

森・田中(富士) 2-1 稲葉・高橋(伊東商)

準決勝

工藤・齊藤(伊東) 2-0 岩川・瀬戸(伊東)

吉氷・田原(星陵) 2-0 森・田中(富士)

決勝

工藤・齊藤(伊東) 2-1 吉氷・田原(星陵)

2 年女子シングルス

準々決勝

山田 菜月(星陵) 2-1 金田 奈々(静岡女子)

勝俣 莉里香(御殿場西) 2-0 関野 奈央(常葉菊川)

清 光里(星陵) 2-1 河合 莉咲(星陵)

芹澤 妃那子(御殿場西) 2-0 八木 優香(静岡北)

準決勝

勝俣 莉里香(御殿場西) 2-0 山田 菜月(星陵)

芹澤 妃那子(御殿場西) 2-0 清 光里(星陵)

決勝

芹澤 妃那子(御殿場西) 2-0 勝俣 莉里香(御殿場西)

2 年女子ダブルス

準々決勝

鈴木・稲葉(星陵) 2-1 天野・関野(常葉菊川)

山田・清(星陵) 2-0 大畑・小林(藤枝西)

岩田・河合(星陵) 2-0 金田・堀内(静岡女子)

芹澤・勝俣(御殿場西) 2-0 篠ヶ谷・片山(焼津中央)

準決勝

山田・清(星陵) 2-0 鈴木・稲葉(星陵)

芹澤・勝俣(御殿場西) 2-0 岩田・河合(星陵)

決勝

芹澤・勝俣(御殿場西) 2-0 山田・清(星陵)

二位まで東海選抜出場

1 年男子シングルス

準々決勝

菊川 祥希(富士) 2-0 望月 幸一(科学技術)

大石 一哉(浜名) 2-1 鈴木 誠也(沼津工)

和泉 佳輝(磐田南) 2-0 若月 稜斗(富士)

佐野 宏樹(伊東商) 2-0 栗田 真悟(沼津工)

準決勝

菊川 祥希(富士) 2-0 大石 一哉(浜名)

佐野 宏樹(伊東商) 2-0 和泉 佳輝(磐田南)

決勝

菊川 祥希(富士) 2-1 佐野 宏樹(伊東商)

1 年男子ダブルス
準々決勝

若月・菊川(富士)	2-0	大石・鈴木(浜名)
藤森・村松(静岡大成)	2-0	赤池・平澤(熱海)
望月・白井(科学技術)	2-1	栗田・鈴木(沼津工)
和泉・新野(磐田南)	2-1	石川・服部(科学技術)

準決勝

若月・菊川(富士)	2-0	藤森・村松(静岡大成)
和泉・新野(磐田南)	2-0	望月・白井(科学技術)

決勝

若月・菊川(富士)	2-0	和泉・新野(磐田南)
-----------	-----	------------

1 年女子シングルス

準々決勝

内海 成美(浜松市立)	2-0	望月 美幸(静岡市立)
丸山みなみ(静岡女子)	2-0	小澤 楓香(富士宮北)
奥山いちご(浜名)	2-0	薮崎 真鈴(藤枝西)
疋田 里帆(静岡商)	2-0	アヲナ ヲウコ(伊豆総合)

準決勝

内海 成美(浜松市立)	2-1	丸山みなみ(静岡女子)
疋田 里帆(静岡商)	2-0	奥山いちご(浜名)

決勝

内海 成美(浜松市立)	2-1	疋田 里帆(静岡商)
-------------	-----	------------

1 年女子ダブルス

準々決勝

藁科・中戸川(静岡英和)	2-0	青島・山田(静岡市商)
薮崎・牧田(藤枝西)	2-1	奥山・今澤(浜名)
内海・小川(浜松市立)	2-1	片山・アヲナ(伊豆総合)
疋田・石上(静岡商)	2-0	廣谷・渡部(富士東)

準決勝

薮崎・牧田(藤枝西)	2-0	藁科・中戸川(静岡英和)
疋田・石上(静岡商)	2-0	内海・小川(浜松市立)

決勝

薮崎・牧田(藤枝西)	2-1	疋田・石上(静岡商)
------------	-----	------------

第 3 回静岡県中学生新人大会

平成 24 年 10 月 20 日 伊東東小学校

【男子シングルスAクラス】

準々決勝

植松 敬士(富士宮二)	2-0	鈴木 悠真(浜松北浜)
松田 蒼太(星陵)	2-1	樽石 郁弥(伊東南)
三好 翔 (伊東南)	2-0	宮下 大輝(星陵)
福田 雄飛(伊東門野)	2-1	横山 迅 (伊東南)

準決勝

植松 敬士(富士宮二)	2-0	松田 蒼太(星陵)
三好 翔 (伊東南)	2-1	福田 雄飛(伊東門野)

決勝

植松 敬士(富士宮二)	2-1	三好 翔 (伊東南)
-------------	-----	------------

3 位決定戦

松田 蒼太(星陵)	2-0	福田 雄飛(伊東門野)
-----------	-----	-------------

【男子シングルスBクラス】

準々決勝

仁藤 圭翔(伊東南)	2-0	渡邊 裕斗(富士宮四)
伊藤 大貴 (伊東門野)	2-0	田中 福将(熱海初島)
島崎 智也 (伊東門野)	2-0	武田 荘司(富士宮上野)

新藤 裕俊 (熱海初島) 2-0
準決勝

仁藤 圭翔(伊東南)	2-0	島崎 智也 (伊東門野)
島崎 智也 (伊東門野)	2-1	決勝
仁藤 圭翔(伊東南)	2-0	3 位決定戦

3 位決定戦

伊藤 大貴 (伊東門野)	2-0	【男子ダブルスAクラス】
--------------	-----	--------------

準々決勝

横山・樽石(伊東南)	2-1	福田・大川 (伊東門野)
福田・大川 (伊東門野)	2-0	三好・高嶋(伊東南)
三好・高嶋(伊東南)	2-0	松田・宮下(星陵)
松田・宮下(星陵)	2-1	準決勝

準決勝

横山・樽石(伊東南)	2-0	松田・宮下(星陵)
松田・宮下(星陵)	2-0	決勝

決勝

松田・宮下(星陵)	2-1	3 位決定戦
三好・高嶋(伊東南)	2-0	【男子ダブルスBクラス】

3 位決定戦

三好・高嶋(伊東南)	2-0	準々決勝
------------	-----	------

藤井・田中 (沼津浮島)	2-0	太田・紅林 (伊東門野)
太田・紅林 (伊東門野)	2-0	島崎・伊藤 (伊東門野)
島崎・伊藤 (伊東門野)	2-0	五十嵐・渡邊(富士宮四)
五十嵐・渡邊(富士宮四)	2-0	準決勝

準決勝

藤井・田中 (沼津浮島)	2-0	島崎・伊藤 (伊東門野)
島崎・伊藤 (伊東門野)	2-0	決勝

決勝

島崎・伊藤 (伊東門野)	2-0	3 位決定戦
三好・高嶋(伊東南)	2-0	太田・紅林 (伊東門野)

太田・紅林 (伊東門野)	2-0	【女子シングルスAクラス】
--------------	-----	---------------

準々決勝

岩田 美咲(星陵)	2-0	高柳 美月 (常葉菊川)
高柳 美月 (常葉菊川)	2-0	高橋 李歌(星陵)
高橋 李歌(星陵)	2-0	小野田 菜都(星陵)
小野田 菜都(星陵)	2-0	準決勝

準決勝

岩田 美咲(星陵)	2-0	小野田 菜都(星陵)
小野田 菜都(星陵)	2-1	決勝

決勝

岩田 美咲(星陵)	2-1	3 位決定戦
高橋 李歌(星陵)	2-0	【女子シングルスBクラス】

高橋 李歌(星陵)	2-0	準々決勝
-----------	-----	------

稲葉 志帆 (伊東門野)	2-0	小林 那奈瀬(星陵)
小林 那奈瀬(星陵)	棄権	秋山 裕香(藤枝西益津)
秋山 裕香(藤枝西益津)	2-0	佐野 由紀子(富士宮上野)
佐野 由紀子(富士宮上野)	2-0	

五十嵐 葵(富士宮四)

伊藤 大貴(伊東門野)
新藤 裕俊(熱海初島)

島崎 智也(伊東門野)

新藤 裕俊(熱海初島)

外木・稲葉(星陵)
篠原・海野(富士宮二)

塗茂・白井(伊東門野)
三枝・内山(伊東門野)

福田・大川 (伊東門野)
三好・高嶋(伊東南)

横山・樽石(伊東南)

福田・大川(伊東門野)

山口・元木(伊東南)
佐野・村松(富士根南)

野崎・清 (沼津浮島)
田中・新藤(熱海初島)

太田・紅林 (伊東門野)
五十嵐・渡邊(富士宮四)

藤井・田中(沼津浮島)

五十嵐・渡邊(富士宮四)

杉本 茜 (伊東南)
田辺 優真(富士吉原二)

加藤 亜哉子(伊東南)
望月 里乃(富士宮四)

高橋 李歌(星陵)
高柳 美月(常葉菊川)

小野田 菜都(星陵)

高柳 美月 (常葉菊川)

木村 有希(沼津浮島)
滝浪 祐香(静岡井川)

中田 かやの(伊東門野)
櫻井 響子(富士宮四)

準決勝

稲葉 志帆 (伊東門野) 2-0

佐野 由紀子(富士宮上野) 2-1

決勝

佐野 由紀子(富士宮上野) 2-0

3 位決定戦

秋山 裕香(藤枝西益津) 2-1

【女子ダブルスAクラス】

準々決勝

岩田・高橋 (星陵) 2-0

望月・金山 (富士宮四) 2-0

加藤・杉本 (伊東南) 2-0

小野田・山城(星陵) 2-0

準決勝

岩田・高橋 (星陵) 2-0

小野田・山城(星陵) 2-0

決勝

小野田・山城(星陵) 2-0

3 位決定戦

加藤・杉本 (伊東南) 2-0

【女子ダブルスBクラス】

準々決勝

山口・石野 (静岡東) 2-0

佐野・佐藤(富士宮上野) 2-0

小林・斉藤 (星陵) 2-0

稲葉・中田 (伊東門野) 2-0

準決勝

佐野・佐藤(富士宮上野) 2-0

稲葉・中田 (伊東門野) 2-0

決勝

稲葉・中田 (伊東門野) 2-0

3 位決定戦

山口・石野 (静岡東) 2-0

第 20 回ジュニア交流バドミントン大会団体戦

平成 24 年 12 月 1 日吉田町総合体育館

〈男子決勝トーナメント〉

☆一回戦

御殿場ジュニア 2-0

富士山A 2-0

☆準決勝

伊東SBC 2-0

伊東ワールドA 2-0

☆3位決定戦

富士山A 2-1 御殿場ジュニア

☆決勝

伊東SBC 2-1 伊東ワールドA

①伊東SBC②伊東ワールド③富士山A

〈女子決勝トーナメント〉

☆一回戦

伊東SBC 2-0

御殿場ジュニア 2-0

富士山A 2-1

羽球大井川 JrA 2-0

小林 那奈瀬(星陵)

秋山 裕香(藤枝西益津)

稲葉 志帆 (伊東門野)

小林 那奈瀬(星陵)

樽石・杉山 (伊東南)

長谷・三橋 (伊東南)

菅沼・村田 (藤枝高洲)

太田・櫻井美里(伊東門野)

望月・金山 (富士宮四)

加藤・杉本 (伊東南)

岩田・高橋 (星陵)

望月・金山 (富士宮四)

村山・清 (富士宮四)

後藤・堀口 (伊東門野)

山田・鈴木 (沼津浮島)

佐野・佐野 (富士根南)

山口・石野 (静岡東)

小林・斉藤 (星陵)

佐野・佐藤(富士宮上野)

小林・斉藤 (星陵)

☆準決勝

伊東SBC 2-0

羽球大井川 JrA 2-0

☆3位決定戦

富士山A 2-1

☆決勝

伊東SBC 2-1

①伊東SBC②羽球大井川 JrA③富士山A

第 21 回全国小学生バドミントン大会

平成 24 年 12 月 23 日~27 日

エコパアリーナ☆静岡関係のみ

(4年生以下男子シングルス)

▽一回戦

今川拓海(島根県) 2-0

高柳大輔(羽球大井川 Jr) 2-1

西内一希(島根県) 2-1

▽二回戦

毛利隼人 2-0

(5年生以下男子シングルス)

▽一回戦

山下潤也(埼玉県) 2-0

平岡佑太(伊東ワールド) 2-0

塩澤慶郁(千葉県) 2-0

▽二回戦

樋口輝(岡山県) 2-1

(6年生以下男子シングルス)

▽一回戦

森心ノ丞(栃木県) 2-0

高木凱登(熊本県) 2-1

小野田泰地(富士山バド) 棄権滝口友士(神奈川県)

▽二回戦

加藤太基(北海道) 2-1

(4年生以下女子シングルス)

▽一回戦

多崎千帆(石川県) 2-1

長谷川未来(新潟県) 2-1

石森まゆ(富山県) 2-0

(5年生以下女子シングルス)

▽一回戦

佐藤凜佳(北海道) 2-0

吉村美耶(岩手県) 2-1

高橋沙弥(千葉県) 2-1

(6年生以下女子シングルス)

▽一回戦

亀田彩乃(青森県) 2-1

上杉杏(広島県) 2-0

近藤七帆(愛媛県) 2-0

(4年生以下男子ダブルス)

▽一回戦

早川倫矢・横山旦圭 2-0

(伊東SBC)

松成勇輝・竹野聡馬 2-0

(福井県)

御殿場ジュニア

富士山A

御殿場ジュニア

羽球大井川 JrA

清水裕貴(どんぐり Jr)

江口慶(佐賀県)

藤原壮汰(どんぐり Jr)

高柳大輔(北海道)

三好遼亮(伊東ワールド)

出島光紘(福井県)

三好遼亮(六合 Jr)

平岡佑太

留場智也(SWAC Jr)

勝間田聖亜(御殿場 Jr)

小野田泰地

小林美朝(羽球大井川 Jr)

三好蒼(伊東ワールド)

杉本真悠香(沼津 Jr)

井上七海(伊東SBC)

清水南光(羽球大井川 Jr)

八木千菜美(六合 Jr)

鬼束佳奈(羽球大井川 Jr)

今井沙耶(御殿場 Jr)

渡辺菜央(どんぐり Jr)

吉野友基・鈴木奏楽

(北海道)

勝又旭・勝又夢斗

(御殿場 Jr)

▽二回戦 永渕雄大・金子琉星 2-0 (佐賀県) (5年生以下男子ダブルス)	早川倫矢・横山且圭	(5年生以下女子ダブルス)	▽一回戦 佐野智咲・原玲 2-1 (富士山バド)	比嘉悠姫奈・山城泉 (沖縄県)
▽一回戦 竹田侑司・土井大和 2-1 (富士山バド)	牛島光稀・山本一輝 (埼玉県)	田島珠姫・中村麻誉 2-0 (福岡県)	平井美紀・山崎雪乃 (蒲原スポ少)	
早川翔夢・堀口晃平 2-0 (熊本県)	渡辺峻・海野凌我 (富士山バド)	三本晴菜・能村亜美 2-1 (香川県)	石上瑠奈・鈴木愛実 (羽球大井川 Jr)	
福田陸大・三橋朋生 2-0 (伊東SBC)	山田楽翔・川本壮真 (鳥取県)	▽二回戦 佐野智咲・原玲 2-1 (南北海道)	小鹿瑠夏・日笠美空	
▽二回戦 荒木亮磨・毛利悠人 2-0 (南北海道)	竹田侑司・土井大和	▽準々決勝 海老澤彩・小川明華 2-0 (茨城県)	佐野智咲・原玲	
福田陸大・三橋朋生 2-0 (伊東SBC)	豊口竜一朗・安藤成生 (香川県)	(6年生以下女子ダブルス)		
▽準々決勝 森史怜・西田陽耶 2-1 (富山県)	福田陸大・三橋朋生	▽一回戦 長壁杏実・二宮南菜花2-0 (愛媛県)	池田彩乃・小林花帆 (羽球大井川 Jr)	
(6年生以下男子ダブルス)		光岡涼風・村岡遥 2-0 (佐賀県)	杉本英未・長谷川葉月 (伊東SBC)	
▽一回戦 岡嶋慧・野上拓哉 2-0 (南北海道)	村田彬・島田瑛輔 (伊東ワールド)	住吉琴菜・新井田楓 2-0 (伊東SBC)	玉木遥・横山楓子 (福井県)	
上田健志朗・佐野聖之2-0 (南北海道)	山内萌輝・野田光紀 (伊東SBC)	▽二回戦 住吉琴菜・新井田楓 2-0 (伊東SBC)	谷彩未・中嶋優花 (滋賀県)	
木田能大・新家陽介 2-0 (富山県)	稲葉琢人・岩城覚 (伊東ワールド)	▽準々決勝 町田華梨・小堤榛菜 2-0 (茨城県)	住吉琴菜・新井田楓 (伊東SBC)	
(4年生以下女子ダブルス)		都道府県対抗		
▽一回戦 中西玲・坂田幸咲 2-0 (鳥取県)	内田真緒・大塚舞桜 (広幡バドキッズ)	▽男子一回戦	静岡県A 2-1 富山県	
内田優衣・鈴木彩也花2-0 (広幡バドキッズ)	氏家璃子・福本真緒 (香川県)	長野県 2-1 静岡県B		
大塚葵・坂爪桃花 2-0 (南北海道)	河角知夏・岩本夏林 (富士中央バド)	▽男子二回戦	静岡県A 2-1 兵庫県	
▽二回戦 内田優衣・鈴木彩也花2-0 (青森県)	角田七海・古川梨湖	▽男子三回戦	熊本県 2-0 静岡県A	
▽準々決勝 宮下彩奈・宮下滯奈 2-0 (鳥取県)	内田優衣・鈴木彩也花	▽女子一回戦	静岡県A 3-0 大分県	
		鳥取県 2-1 静岡県B		
		▽女子二回戦	静岡県A 2-1 福島県	
		▽女子三回戦	静岡県A 2-1 広島県	
		▽女子準々決勝	静岡県A 2-1 熊本県	
		▽女子準決勝	埼玉県 2-1 静岡県A	

スポーツごころを世界に



— 広報委員会からのお願い —

原稿に関しまして原稿締切を、過ぎての入稿が目立っております、原稿締切の厳守をお願いいたします。
 入稿方法は、従来の方法に加へメールにても受け付けております。下記の広報メールまでお願いいたします。
 (パソコンで入力しました原稿は、メールでの入稿をお願いいたします。)
 「バドミントンしずおか」は、静岡県バドミントン協会ホームページにも掲載しておりますので、そちらもご覧ください。

静岡県バドミントン協会事務局
 〒416-0909 静岡県富士市松岡 523-8
山本秀和
 TEL&FAX0545-63-0711
 E-mail sizuokakenbadky@hb.tp1.jp

静岡県バドミントン協会広報委員会
 〒416-0909 静岡県富士市松岡 2423-11
大石恵司
 TEL&FAX0545-61-6809
 E-mail kenkouhou@mail.goo.ne.jp